

あこがれのたより

5月

発行責任者
校長 原田 尚之

【校長室より】

高校総合体育大会

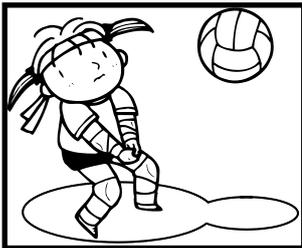
保護者各位

「描き出せ 限界点の 向こう側」平成29年度第69回高校総合体育大会のスローガンです。6月2日より長崎市総合運動公園かきどまり陸上競技場を主会場として開催されます。本校では、17競技に212名の選手が出場することになりました。初日の開会式では、ソフトテニス部、バスケットボール部、サッカー部、が本校の代表として堂々と行進を行います。TVでも放送されますので、選手の勇姿に保護者の皆様も熱い声援を送っていただければと思います。



さて、4月当初より生徒達には『自分の器に溢れんばかりの努力という水を入れながら頑張ろう』と言ってきました。この高総体においても、一つ一つの試合を真正面から受け止め、脳に汗をかき、体に汗をかき、心に汗をかき、『石田城の石垣のようにチームメートがお互い支え合いながら』最後まで諦めることなく頑張ってもらいたいと思います。

試合中には、プレッシャーや緊張により予想も付かない逆境が訪れるかもしれません。プレッシャーや緊張は、人間を大きく成長させてくれます。また、「逆境には必ずそれよりも大きな報酬の種が隠されているものだ」とも言われます。今まで溢れんばかりの努力という水を入れ続けてきた自分を信じ、高総体という大舞台で緊張すること（できること）に感謝しつつ、「チーム五高」で逆境を乗り越え、そして勝利を勝ち取ると共に、人間的にも大きく成長して欲しいと思います。



また、3年生の中には、レギュラーとして試合に出場する人、ベンチには入るが出場のない人、残念ながらベンチに入れられない人もいます。しかし、3年間「チーム五高」として共に頑張ってきた価値は皆同じです。これまで厳しい練習にも耐え、学習との両立にも苦労しながら頑張ってきた3年生に対し心から拍手を送りたいと思います。自信を持ってそして胸を張って、ひとりひとりが「チーム五高」として自分の役割をしっかりと最後まで果たしてくれることを信じています。

高総体は体育部活動生にとっては、最大のイベントです。私は、体育部活動生はもとより、そうでない生徒にも、この最大のイベントで何かを感じてほしいと思っています。保護者の皆様におかれましては、是非この機会に、子どもたちと何かお話ししていただければと思います。

「すべての逆境には、それと同等かそれ以上に大きな恩恵の種が含まれている」
「チャンスは、不運や一時的な敗北という姿に化けてやってくることもある」
「人間に挫折や失敗はつきものである。問題は、そこから教訓と成功の糧を引き出せるか否かである」

ナポレオン・ヒル

新入生宿泊研修 4月24日(月)～4月26日(水)



4月24日(月)～26日(水)の3日間、国立諫早少年自然の家において1学年の宿泊研修が行われました。生徒たちは、この3日間で「真の五高生」になることを目標に、校歌・遠征歌練習や集団行動、卒業生講話など様々な活動に取り組みました。大きな病気や怪我もなく、学年全員ですべてのプログラムを終えたことが、ひとつの自信になった生徒も多いようです。

この研修を通して、生徒たちは学年やクラスの融和を深め、集団における規律の大切さ、クラス毎に協力してひとつのものを作り上げることの素晴らしさを学ぶことができました。研修で学んだことを日常の中で継続・実践し、この経験を高校生活の原点として今後の生活に活かしてほしいと願っています。

集団行動コンテスト

優勝 5組
2位 3組
3位 4組

校歌・遠征歌コンクール

優勝 5組
2位 4組
3位 6組

※5組が2冠達成！！



ふるさと散策 4月28日(金)

4月28日(金)に全校生徒が参加して「ふるさと散策」が行われました。この行事はクラスごとに4～6名で班を編成し、体力・精神力、そして仲間と助け合う協調性を養うとともに、住み慣れたふるさとを再発見することを目的として毎年行われています。

今年のコースは銚瀬コースで、往復約21kmの距離を歩きました。生徒達は友達と楽しく話したり、ふるさとの自然に触れたりしながら、みんな元気に歩きました。また、往復のチェックポイントでは、五島高校や五島に関するクイズが出題され、班員全員で一生懸命考えました。銚瀬園地に到着した後は、新転任者の紹介や有志によるパフォーマンスも行われ、生徒全員が楽しんでいました。最後は、銚瀬園地の清掃活動を行い、学校に戻りました。

天候にも恵まれ、班員で助け合い、励まし合いながらゴールすることができ、達成感を得られた一日となったようです。これからも、五高生全員で協力して学校行事を成功させてほしいと思います。



メディア安全教室 5月2日(火)

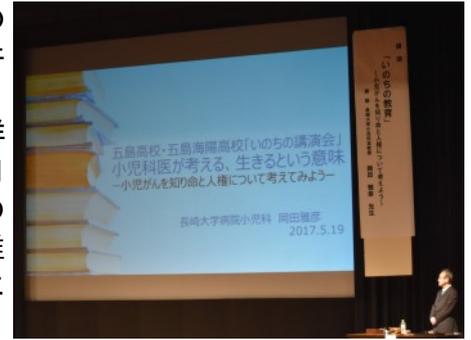
メディア安全教室 5月2日ロングホームルームの時間を使い、NTTドコモ『スマホ・ケータイ安全教室』の川橋香織様においでいただき、メディア安全教室が開催されました。

いかに便利な通信機器やインターネットといっても、使い方を誤るとトラブルが発生したり、あるいは犯罪に巻き込まれるケースがたくさんあります。今回は特に我々高校生の身近に起きたことがらを動画や、最近のニュース記事などを用いて、分かりやすく詳しく説明していただきました。

このような便利な道具は、使い方をきちんと守り、他に迷惑をかけることなく正しく使用していきましょう。

長崎っ子の心を見つめる教育週間 5月16日(火)～5月20日(土)

5月16日(火)から5月20日(土)までの1週間は「長崎っ子の心を見つめる教育週間」でした。全校集会では、「いじめは絶対許されない」という立場で「いじめ根絶宣言」を行いました。また、「いじめ根絶標語」を全校生徒の応募の中から2つ選びました。(詳しくは5月の相談部だよりをご覧ください。) さらに、5月19日(金)14:30～福江文化会館にて、五島海陽高校と合同で「いのちの教育講演会」を行いました。長崎大学附属病院小児科の岡田雅彦先生にとっても感動的な講演をしていただきました。将来医学系に進もうと考える生徒だけでなく、自分自身のいのちと向き合うことを考えるよい機会だったと思います。



高総体の各試合会場と初戦 (個人は各競技要項を御覧ください)

長崎地区

- ・ソフトテニス (長崎市総合運動公園かきどまり庭球場)
男子団体 (対 口之津海上) 女子団体 (対 長崎北)
- ・バスケットボール (男子: 長崎東高等学校体育館 女子: 長崎北陽台高等学校体育館)
男子 (対 島原) 女子 (対 壱岐商業)
- ・サッカー (長崎市総合運動公園かきどまり運動広場)
(対 上五島)

中地区

- ・陸上競技 (トランスコスモスタジアム長崎)
- ・バレーボール (男子: 鎮西学院高等学校体育館 女子: 諫早高等学校体育館)
男子 (対 諫早) 女子 (対 佐世保南)
- ・柔道 (諫早市小野体育館)
男子団体 (対 壱岐・対 諫早) 女子団体 (対 諫早農業)
- ・卓球 (大村市体育文化センター)
- ・剣道 (島原復興アリーナ)
男子団体 (対 鹿町工業・対 西陵) 女子団体 (対 壱岐)

佐世保市

- ・バドミントン (男子: 佐世保東翔高等学校体育館 女子: 佐世保市体育文化館)
男子団体 (対 対馬) 女子団体 (対 鎮西学院と五島南のうち勝者)



運動部の皆さん、頑張ってください!

